

組立説明書 (要保管) 間仕切りパソコンデスク

商品番号 882-32310 品番 17AGT-PTDSKWH
 商品番号 882-32311 品番 17AGT-PTDSKNT
 商品番号 882-32312 品番 17AGT-PTDSKDBR

ご購入いただきありがとうございます。
 組み立てる前にこの組立説明書を必ずお読みください。

組み立ての際、お子様が部品などで遊ばないようお気を付けてください。
 十分検査しておりますが、万一不良部品又は部品不足などがございましたら予備部品をご使用ください。それでも足りない場合はお手数ですが下記へご連絡ください。

〈輸入・発売元〉 〒530-0035 大阪市北区同心1丁目6番23号
 フリーダイヤル 0120-11-1000 (9時~21時)
株式会社 千趣会 携帯電話からは 0570-08-1000 (9時~21時)
 ナビダイヤル (通話料はお客様負担となります)

品質表示

■外形寸法：幅1000mm×奥行600mm
 ×高さ1450(デスク面高720)mm
 ■主 材：プリント紙化粧繊維板
 ■耐荷重量：天板/40kg、デスクバックパネルの可動棚/5kg
 ラック固定棚/10kg、ラック可動棚/10kg
 タップ収納部/3kg
 ■原産国：タイ

取り扱い上のご注意

- 平坦で水平な所に置いてご使用ください。
- 直射日光やストーブの熱は避けてください。光や熱により変色、変形することがありますのでご注意ください。
- セロハンテープや、ラベル等を貼らないでください。はがすときに、表面の化粧面がはがれる場合があります。
- 濡れた物を載せないでください。カビ、破損の原因になります。
- 商品の上に乗ったり、踏台等に使用しないでください。特にお子様には十分ご注意ください。
- 床の材質には柔らかいものがあります。カーペットを敷く等、床面の保護をされる事をお薦めします。
- 固定金具等は定期的に緩みがないか確認し、必要があればしっかり締め直してご使用下さい。
- 本来の使用目的以外のご使用はしないでください。
- この組立説明書はいつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

お手入れのしかた

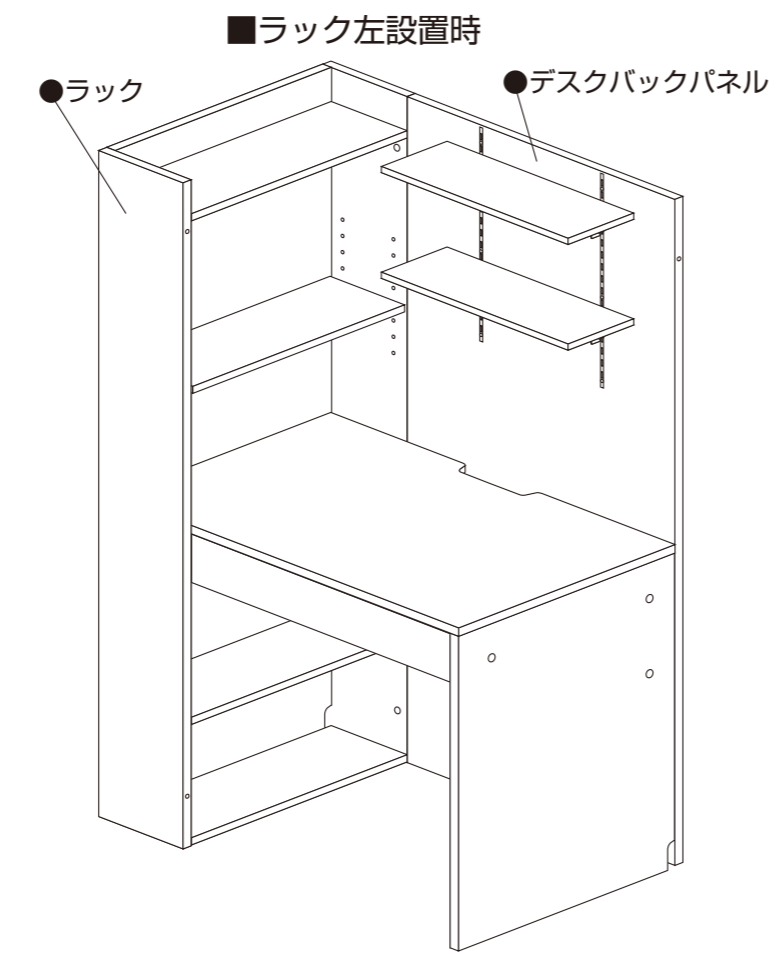
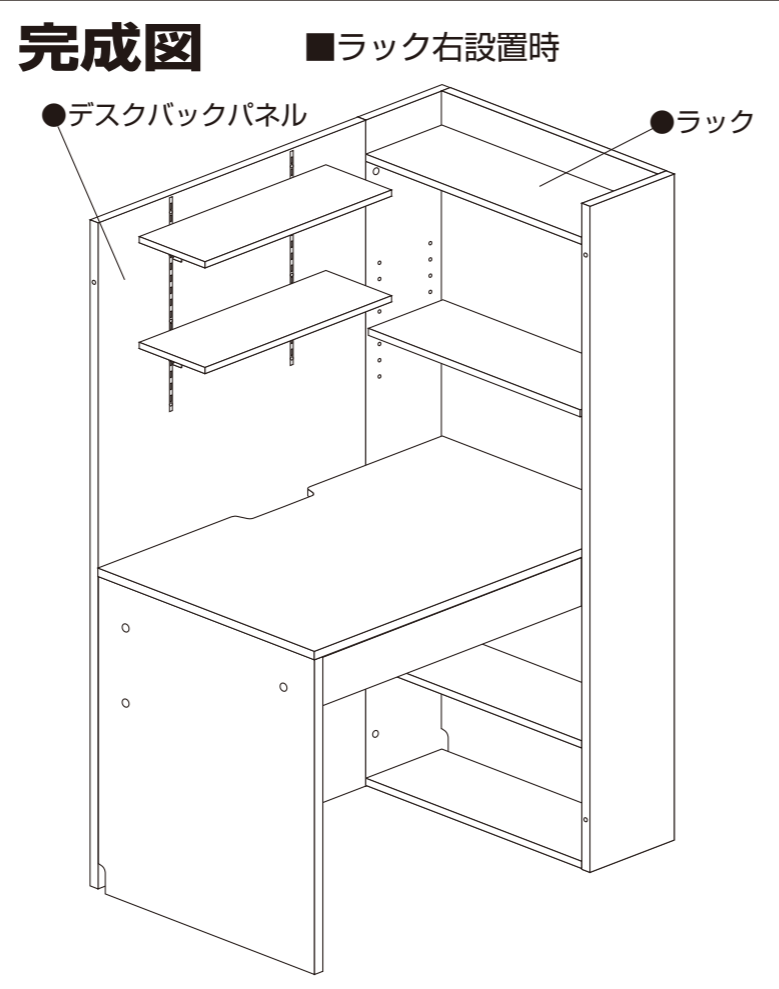
- 汚れをとるときは、乾いた布で拭いてください。汚れのひどいときは、中性洗剤をしみ込ませた布を固くしぼったもので汚れを落としてから乾いた布で拭いてください。
- 除光液やベンジン、シンナーの使用は変色や色はげの原因になりますので絶対におやめください。

■組み立て上のご注意

※本体や床、既存の家具に傷が付かないよう、必ず毛布やカーペットの上で組み立ててください。
 ※小さな部品が入っていますので、組み立ての際、お子様が部品などで遊ばないよう、また誤飲には特にお気を付けてください。
 ※大人の方二人以上で組み立ててください。
 ※組み立て後の移動は、破損や歪みの原因になりますので、できるだけ設置場所で組み立ててください。
 ※手や指を保護するため、手袋や軍手を着用して作業してください。

■必要な工具等

ドライバ (プラス) 木づち、ハンマー等 古雑誌、古新聞等



■本商品は右棚仕様と左棚仕様に組み分けができます。
 組み立てる前にどちらに組み上げるか決めてから作業にかかってください。

■組み立て前に先ず下記部品が全て揃っているかお確かめください。

■部品

A カムシャフト大 (x26)	B カムシャフト小 (x4)	C 連結カムシャフト (x2)	D カムナット (x34) ※内4個はラック左右設置変更時の部品	E ボルト (x13)
F もくネジ大 (x5)	G もくネジ小 (x8)	H 棚受け金具左 (x2)	I 棚受け金具右 (x2)	J 棚ダボ (x8)
K 目隠しシール (x25pcs)	L 接着剤 (x2)	M 予備部品パック (x1) ※予備部品は部品の破損時や紛失時にお使いください。		

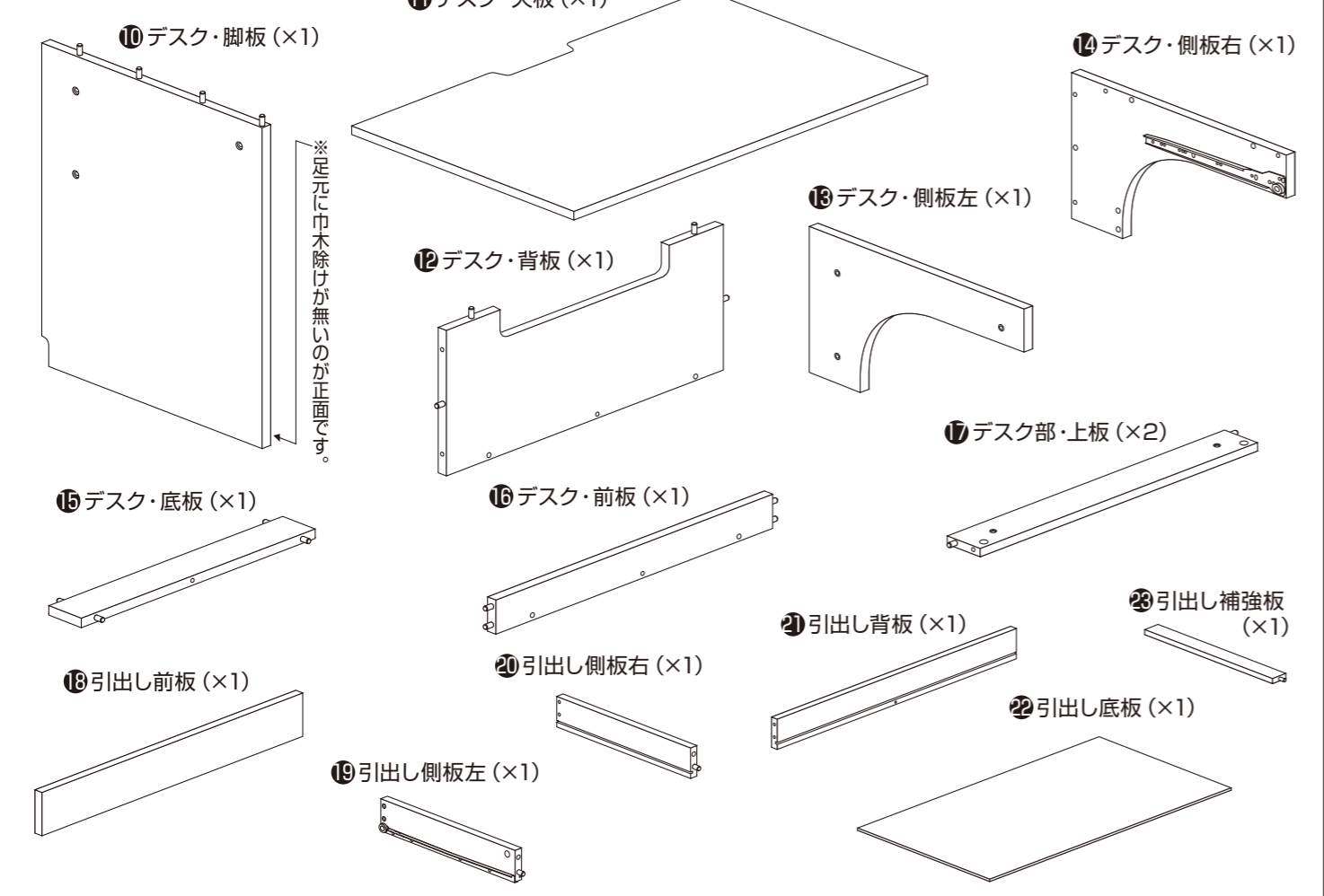
■次に下記部材が全て揃っているかお確かめください。

■部材 (carton1/2) ※Carton1/2から組み立てることをお薦めします。

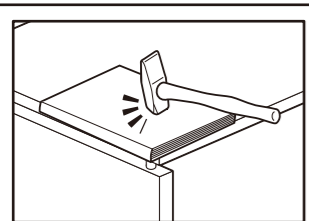
1 ラック・側板左 (x1)	2 ラック・側板右 (x1)	3 ラック・背板 (x1)	8 デスクバックパネル (x1)
4 ラック・天板 (x1)	5 ラック・底板 (x1)	9 デスクバックパネル・棚板 (x2)	
6 ラック・中板 (x1)	7 ラック・可動棚板 (x2)		

※連結用の穴がある方が正面です。

■部材の続き (carton2/2)

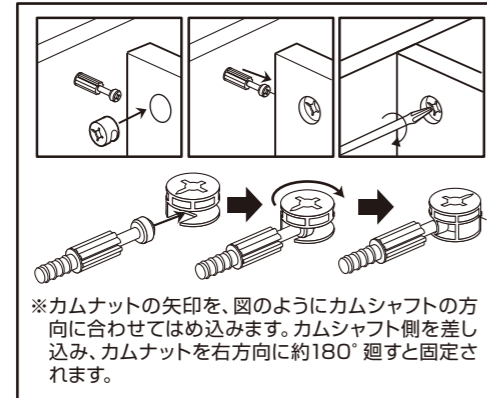


■入りにくい時は、



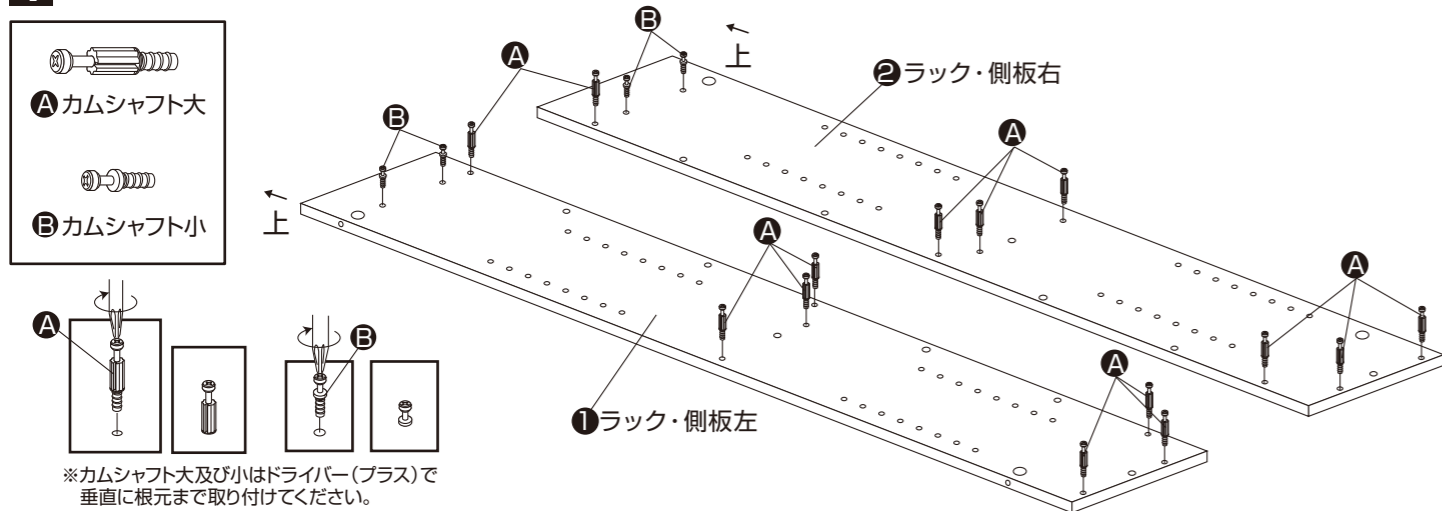
※木ダボやシャフト部が入りにくい場合は、本体に傷が付かないように古雑誌、古新聞等をはさんでハンマー、木づち等で軽くたたいてください。

■カムナットについて



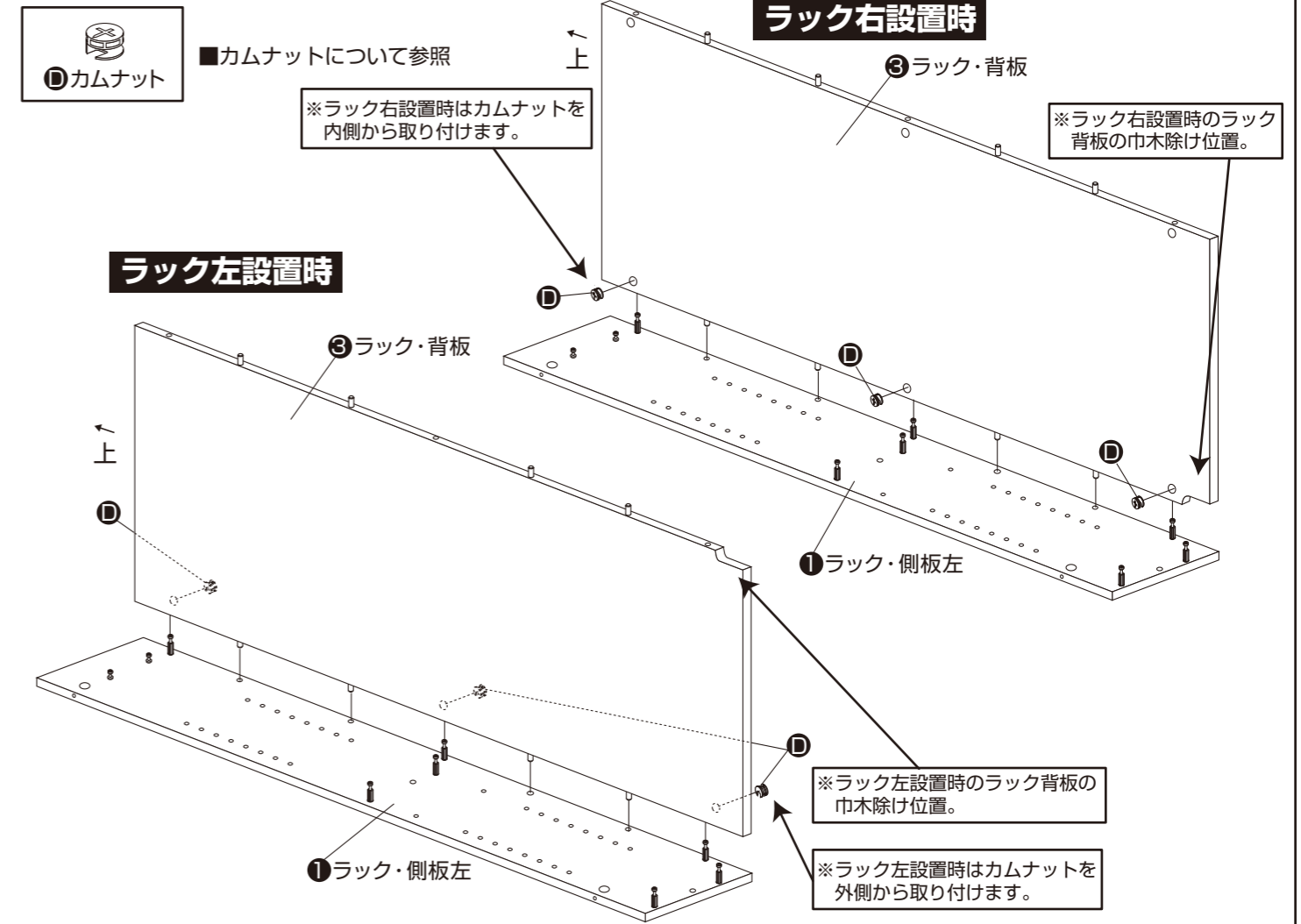
※カムナットの矢印を、図のようにカムシャフトの方向に合わせてはめ込みます。カムシャフト側を差し込み、カムナットを右方向に約180°廻すと固定されます。

1 左右のラック・側板にカムシャフト大、小を取り付けます。



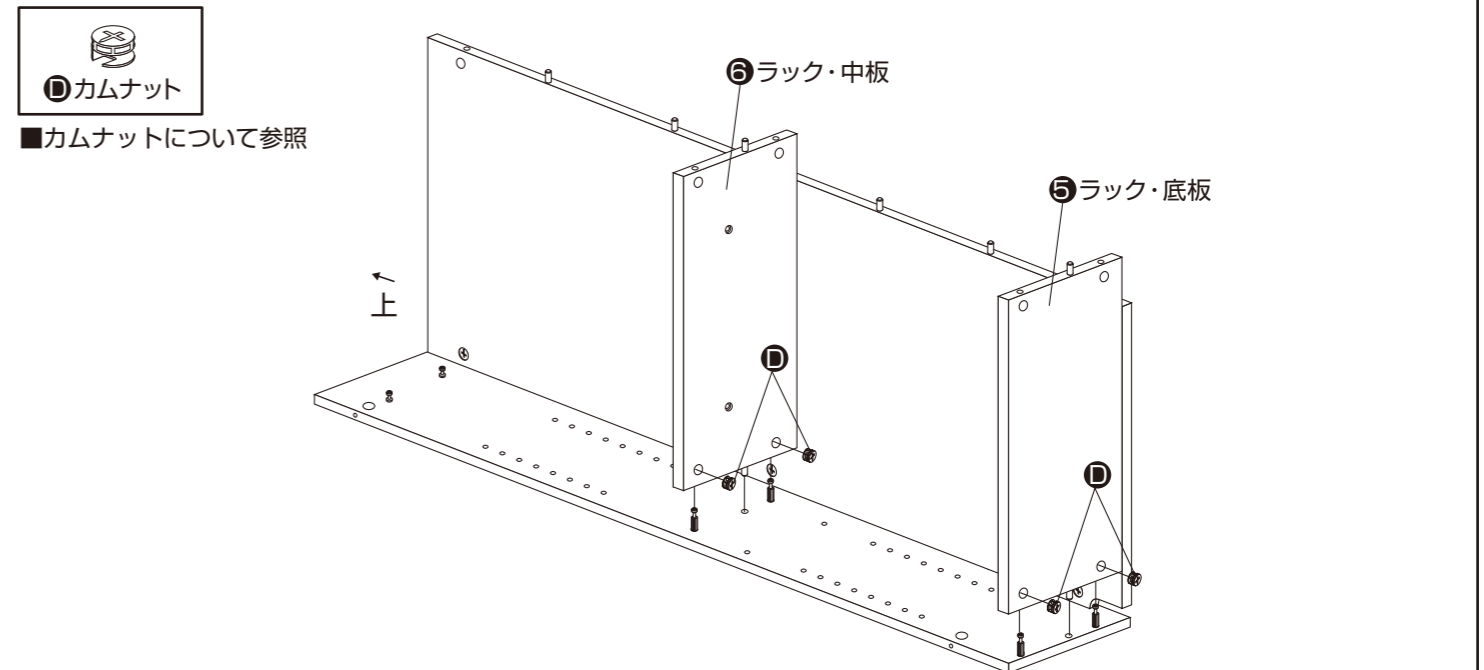
2 ラック・側板左にラック・背板を取り付けます。

ラック右設置時とラック左設置時とで背板の取り付け向きが異なりますのでご注意ください。(完成図参照)



3 ラック・側板左にラック・中板とラック・底板を取り付けます。

ラック右設置時もラック左設置時も取り付け方は同じです。(イラストはラック右設置時のイメージです)



4 ラック・側板右を取り付けます。

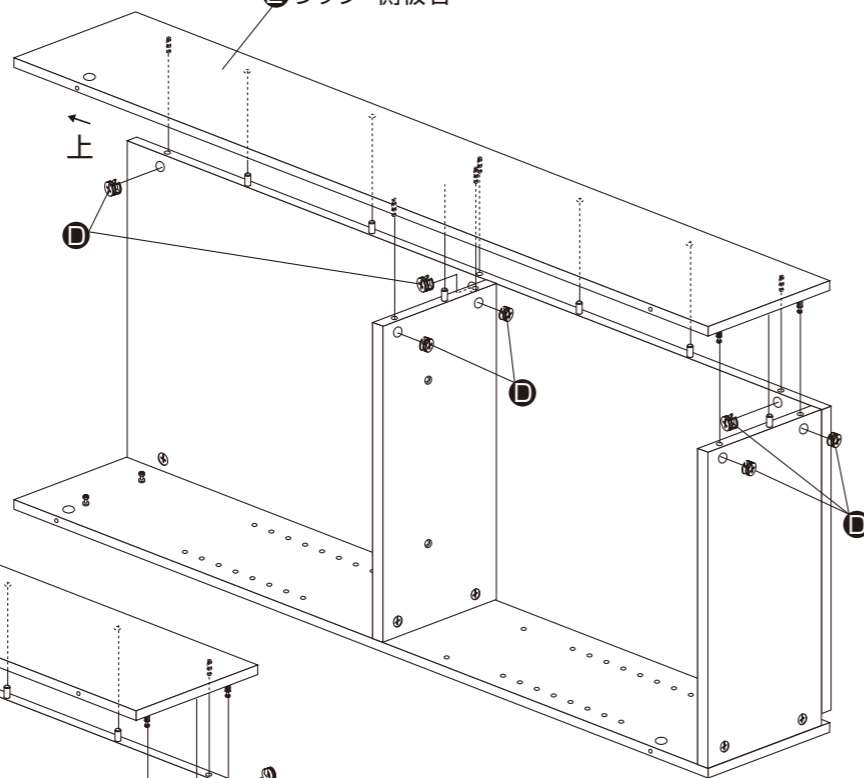
ラック右設置時とラック左設置時とで背板へのカムナットの取り付け方向が異なりますのでご注意ください。



■カムナットについて参照

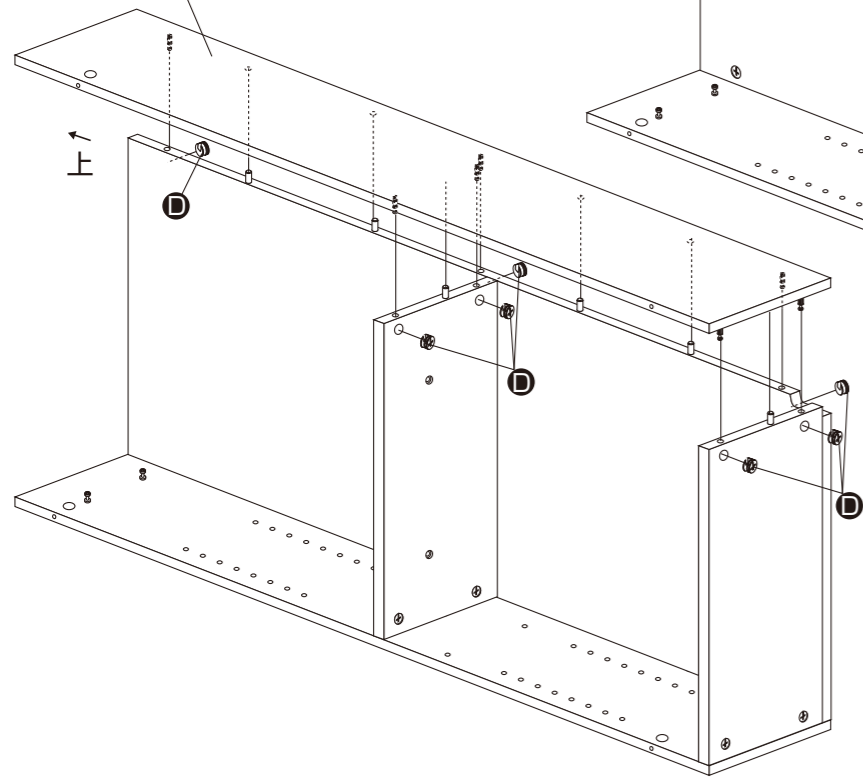
ラック右設置時

2 ラック・側板右



ラック左設置時

2 ラック・側板右

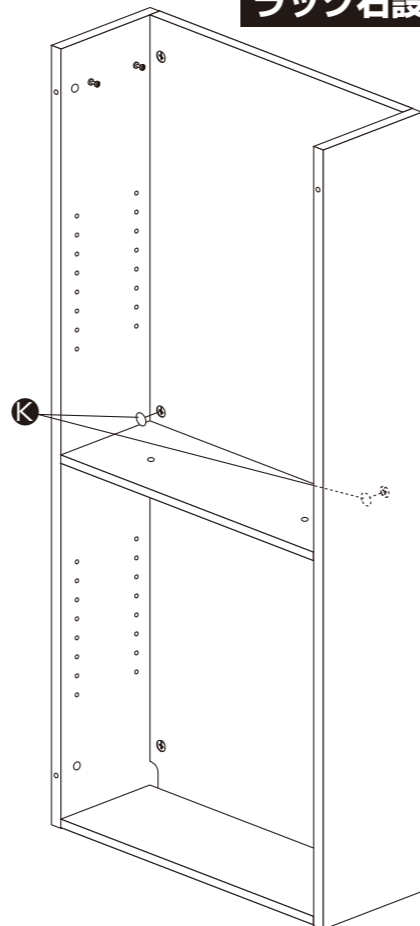


5 ラック・背板のカムナット穴に目隠しシールを貼り付けます。

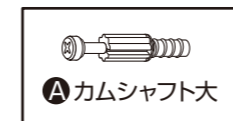
ラック右設置時のみ貼ってください。ラック左設置時は、カムナット穴が裏側になりますので不要です。



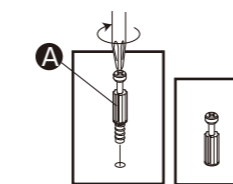
ラック右設置時



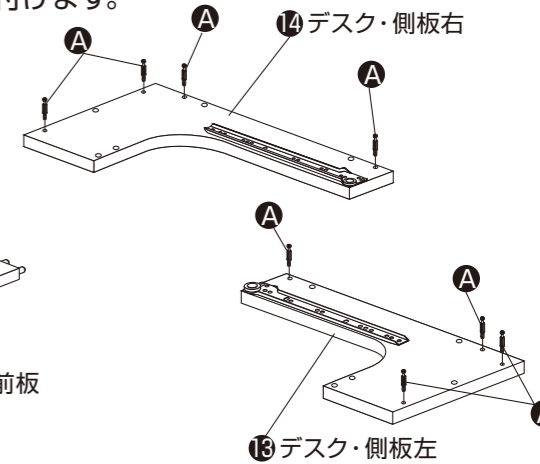
6 デスク・背板、側板右、側板左、前板にカムシャフト大を取り付けます。



12 デスク・背板



※カムシャフト大はドライバー(プラス)で垂直に根元まで取り付けてください。

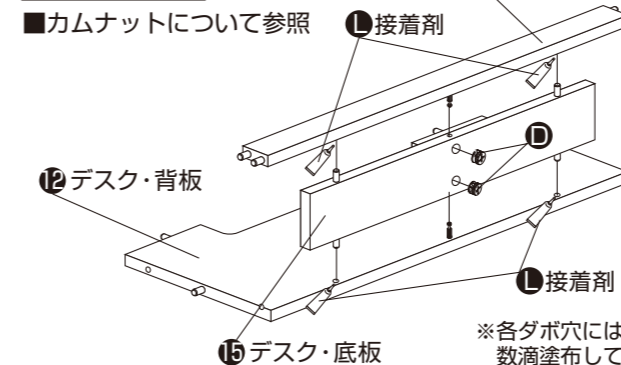


7 デスク・背板にデスク・底板を取り付けてからデスク・前板を取り付けます。



■カムナットについて参照

16 デスク・前板

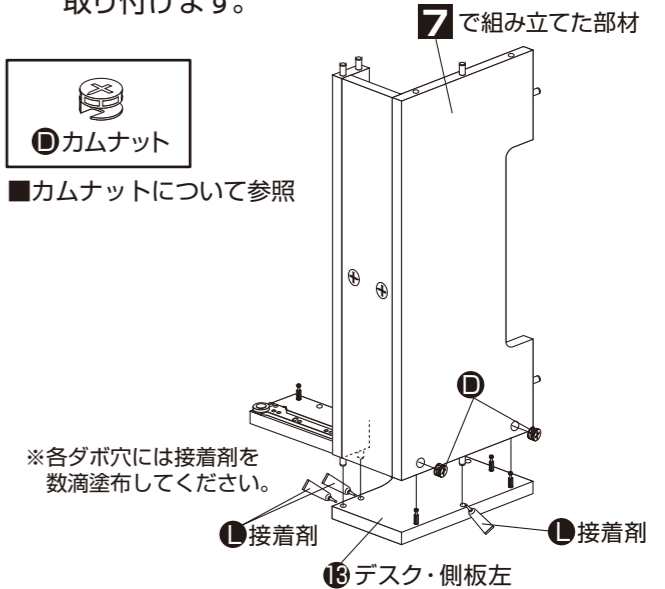


※各ダボ穴には接着剤を数滴塗布してください。

8 7で組み立てた部材をデスク部・側板左に取り付けます。



■カムナットについて参照



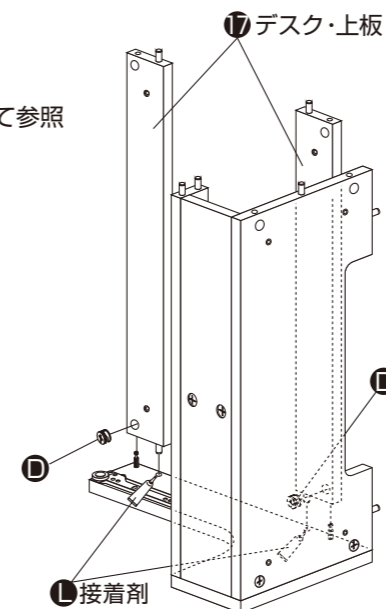
※各ダボ穴には接着剤を数滴塗布してください。

9 デスク・側板左にデスク・上板を取り付けます。



■カムナットについて参照

17 デスク・上板

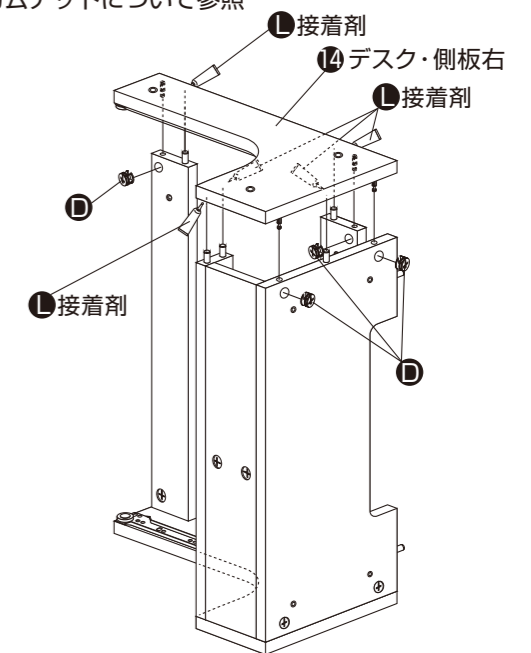


※各ダボ穴には接着剤を数滴塗布してください。

10 デスク・側板右を取り付けます。

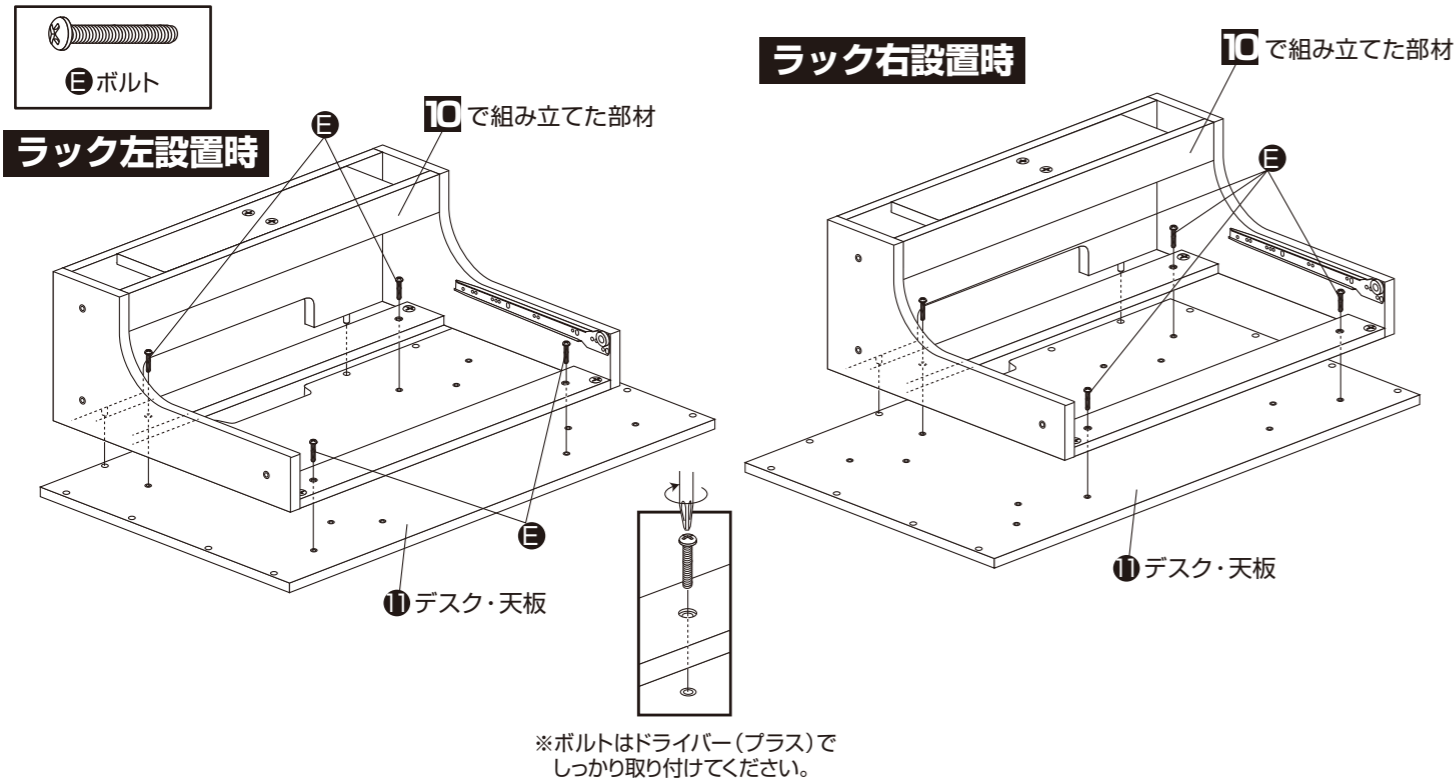


■カムナットについて参照



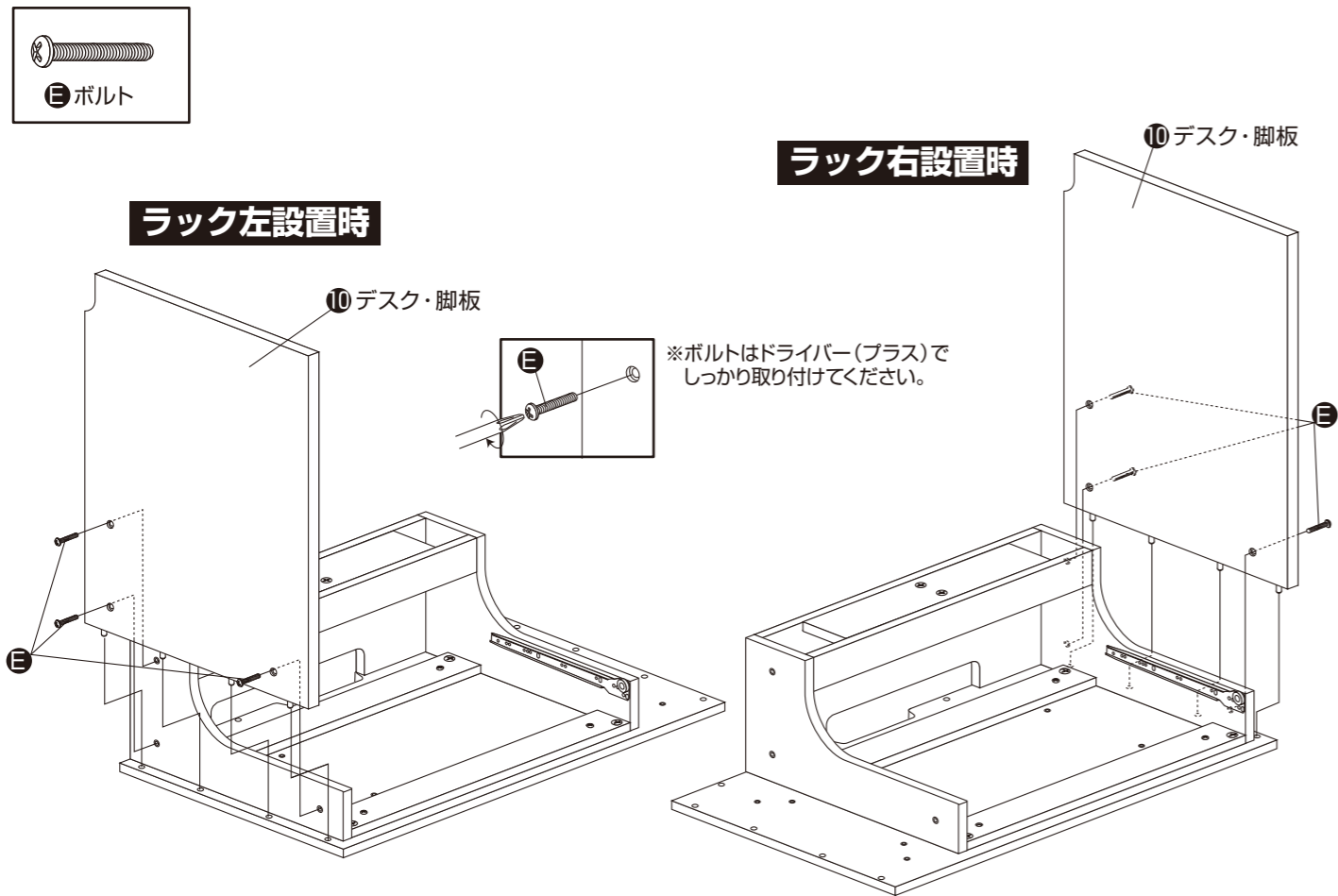
11 **10**で組み立てた部材をデスク・天板に取り付けます。

ラック右設置時とラック左設置時とでデスク・天板への取り付け位置が異なりますのでご注意ください。



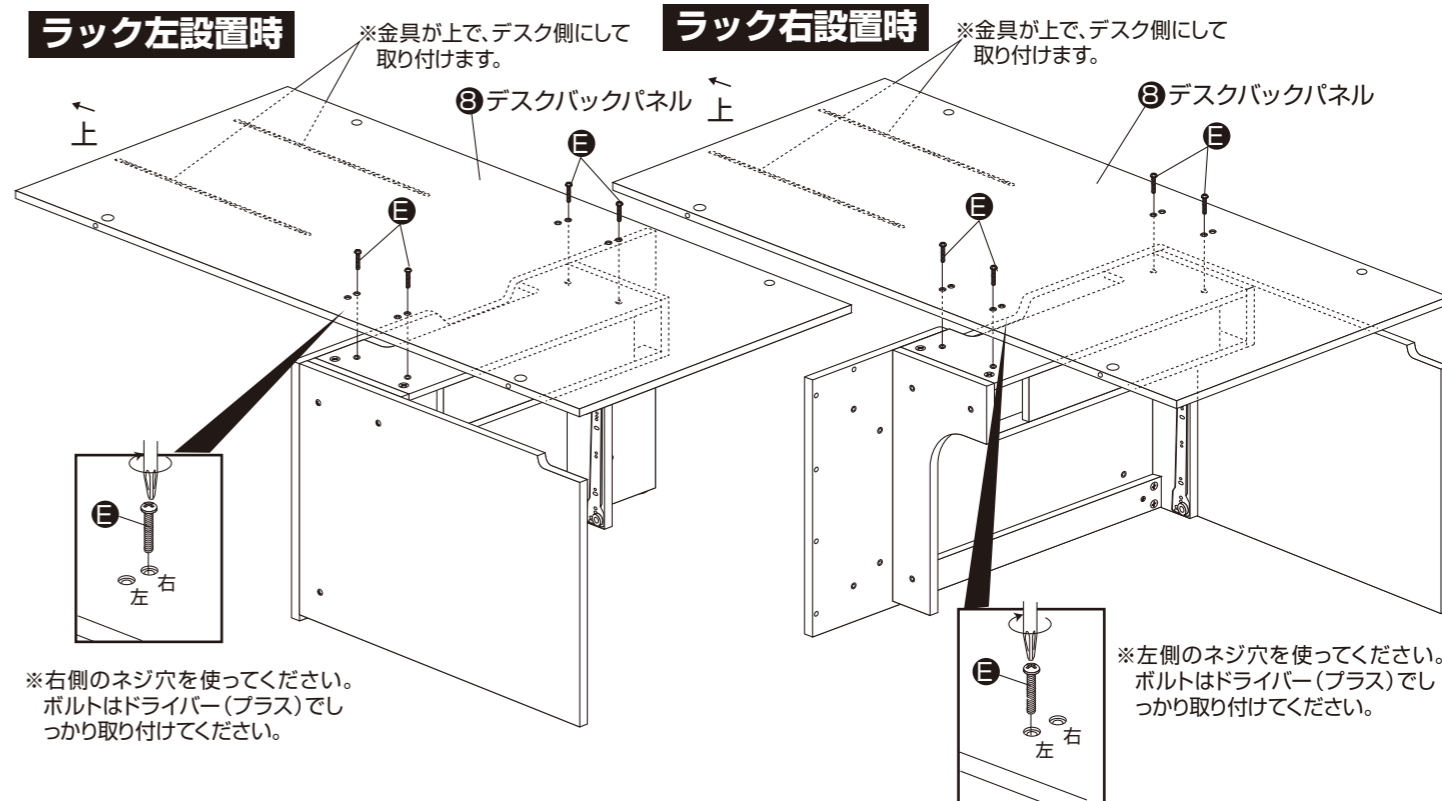
12 デスク・脚板を取り付けます。

ラック右設置時とラック左設置時とでデスク・脚板の取り付け位置が異なりますのでご注意ください。



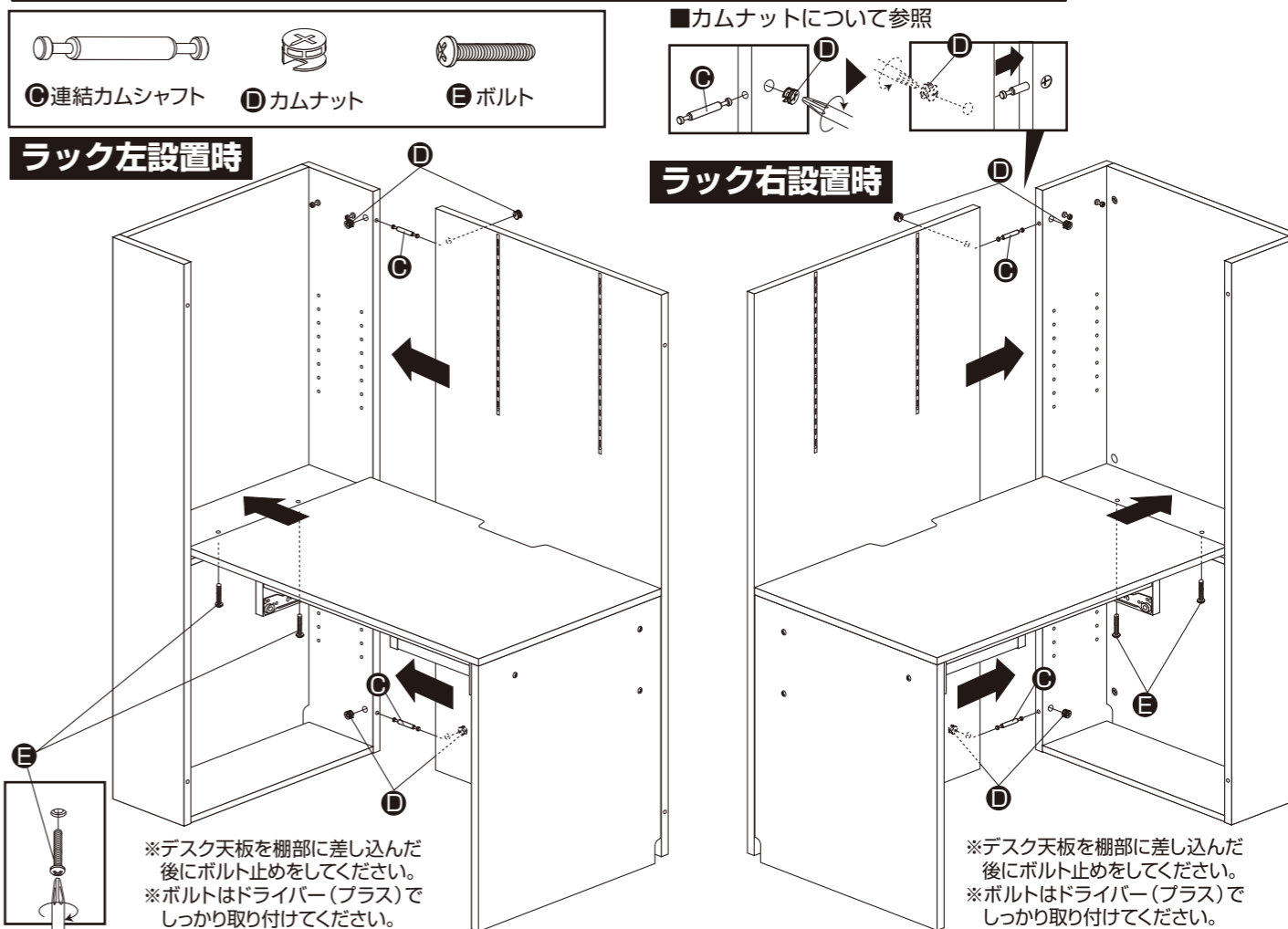
13 **12**で組み立てたデスク部を図のように寝かせた状態で、デスクバックパネルを取り付けます。

ラック右設置時とラック左設置時とでデスクバックパネルのネジ穴を使う位置が異なりますのでご注意ください。

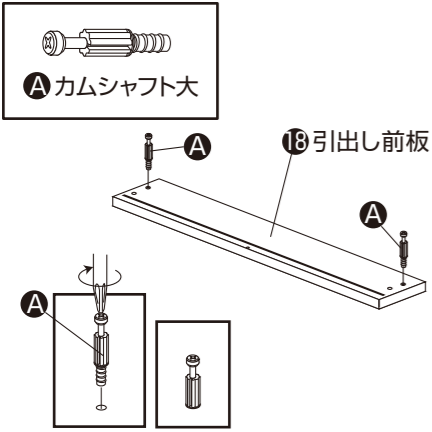


14 **5**で組み立てたラックと**13**で組み立てたデスクを連結します。

ラック右設置時とラック左設置時とで取り付け方向の左右が異なります。下図を参照ください。

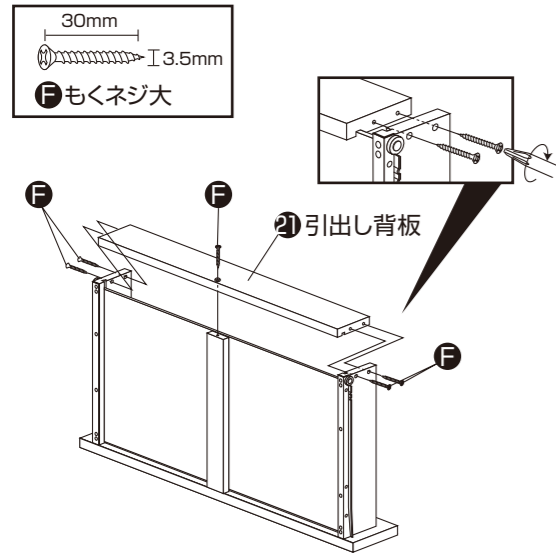


15 引出し前板にカムシャフト大を取り付けます。

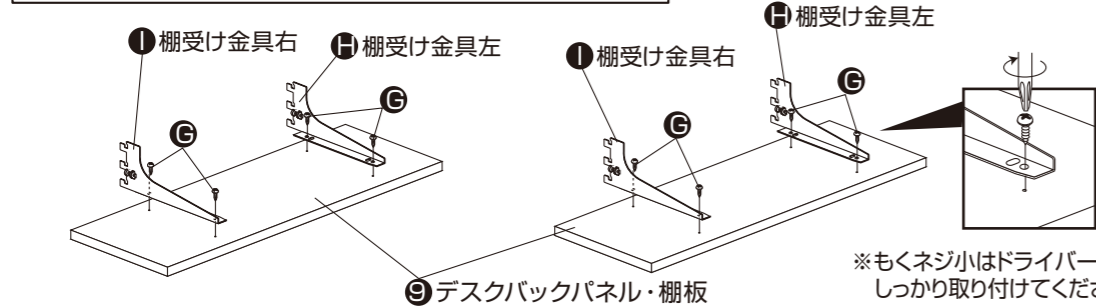
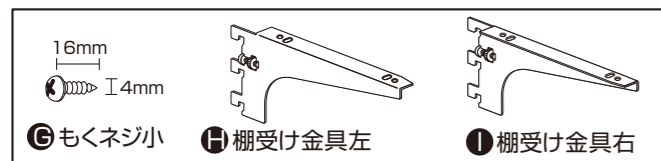


※カムシャフト大はドライバー(プラス)で垂直に根元まで取り付けてください。

18 引出し背板を取り付けます。

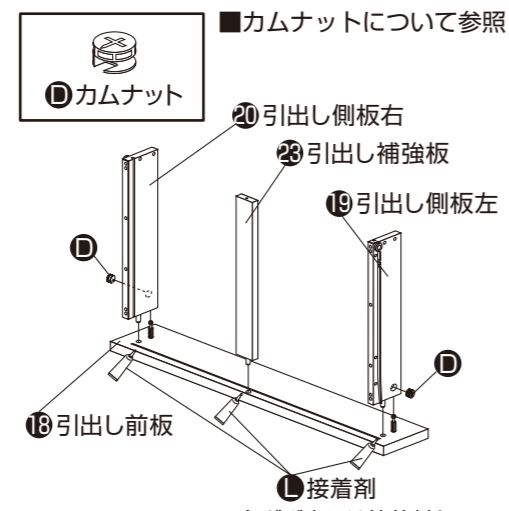


20 デスクバックパネル・棚板に左右の棚受け金具を取り付けます。



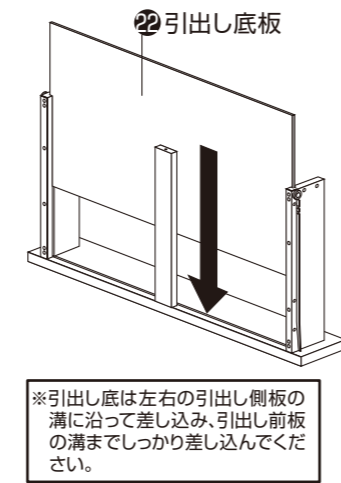
※もくネジ小はドライバー(プラス)でしっかり取り付けてください。

16 引出し前板に左右の引出し側板を取り付けます。



※各ダボ穴には接着剤を数滴塗布してください。

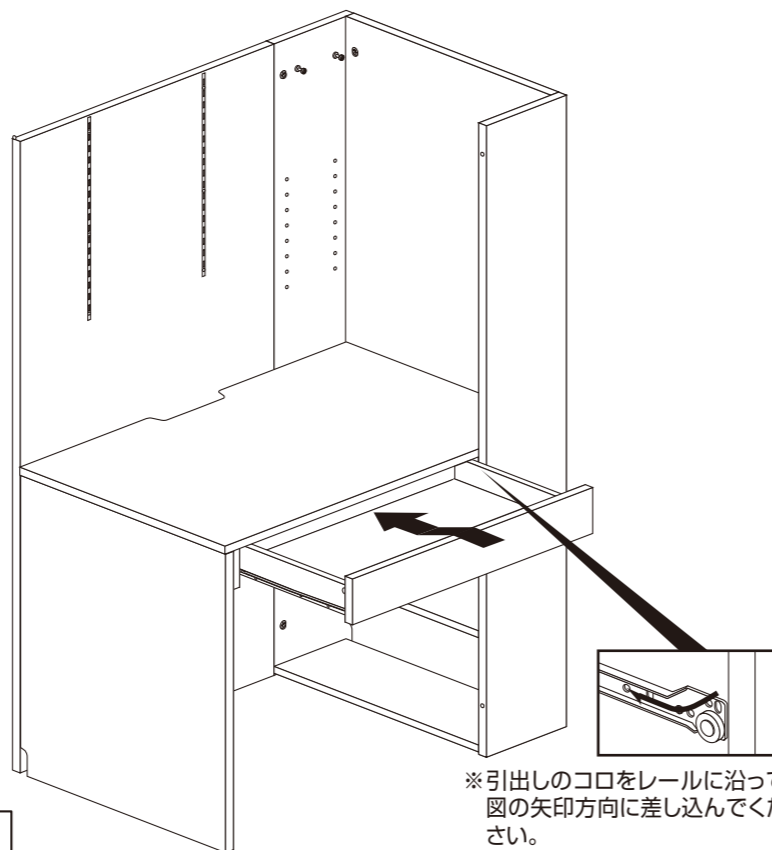
17 引出し底を取り付けます。



※引出し底は左右の引出し側板の溝に沿って差し込み、引出し前板の溝までしっかり差し込んでください。

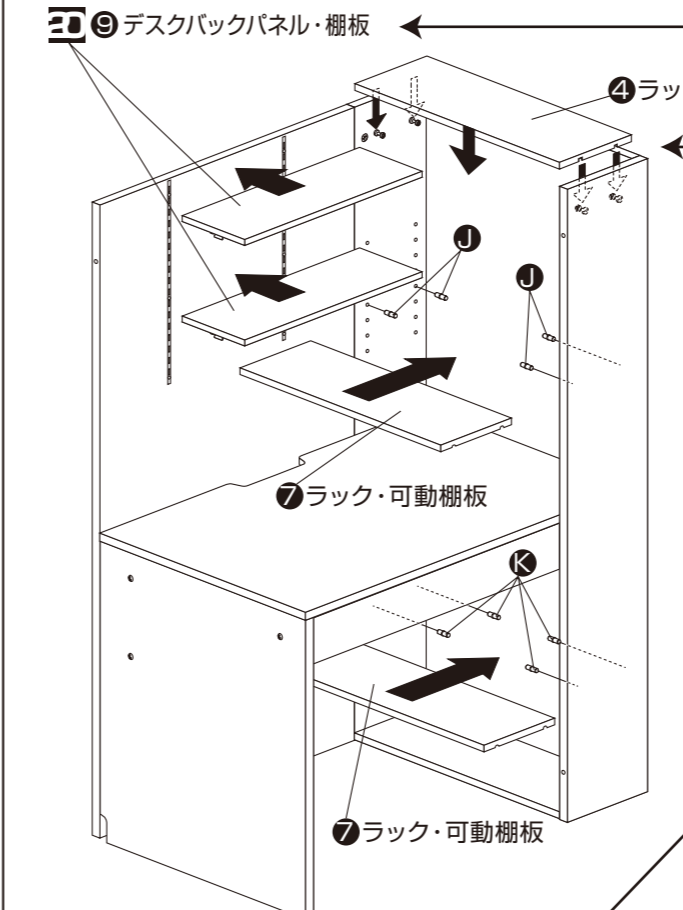
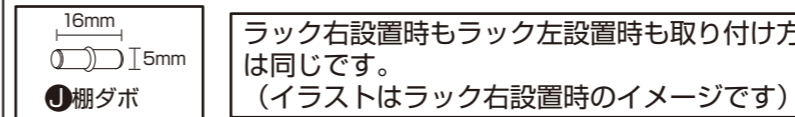
19 本体に組み立てた引出しを取り付けます。

ラック右設置時もラック左設置時も取り付け方は同じです。(イラストはラック右設置時のイメージです)

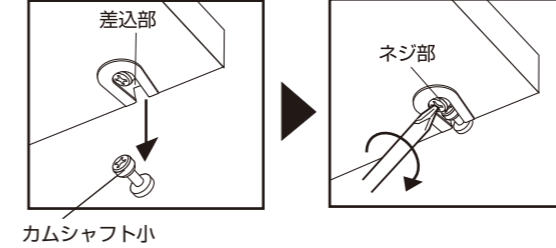


※引出しのコロをレールに沿って図の矢印方向に差し込んでください。

21 デスクバックパネルに組み立てたデスクバックパネル・棚板をラックにラック・天板とラック・可動棚板を取り付けます。



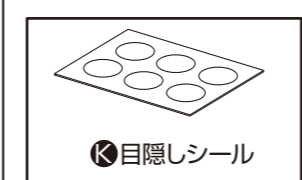
■ラック・天板の取り付け



※カムシャフト小にカムロックの差込部を差し込み、ネジ部をドライバー(プラス)で右に回すと固定されます。

22 不要なネジ穴やカムナット穴に目隠しシールを貼って完成です。

ラック右設置時もラック左設置時も取り付け方は同じです。(イラストはラック右設置時のイメージです)



■デスクバックパネル・棚板の取り付け



デスクバックパネル・棚板の棚受け金具をまっすぐ差し込みます。



棚板を少し下に下げ金具をフックさせます。



固定つまみを矢印方向にまわして外れないように固定してください。

固定つまみ

■デスクバックパネル・棚板が取り付けにくい場合

デスクバックパネル・棚板が干渉して取り付けられない場合は、棚受け金具のもくネジ小を少し緩め、棚受け金具の位置を少し調節し、再度もくネジ小を締め直してみてください。(工程 20 参照)

